

# 私たちとしまち

池田高等学校探検科 しまち班



## ① しまちを研究するきっかけ

三好市観光協会会長の大平さんをはじめ、地域の方々の「しまちを活性化したい!」という思いを知り、その思いに応えたいという気持ちが芽生え、『**しまちの活性化**』というテーマで活動を始めた。過疎化が進むしまちを活性化させることを目的に、しまちの**魅力を発信する**活動をしてきた。

## ② 研究内容

### ・フィールドワーク

計5回行った。

- ・自由に散策(1回目)
- ・しまち観光協会会長にお話を伺う(2回目)
- ・しまち歩きのツアーに参加(3回目、4回目)
- ・移住してきた方にお話を伺う(5回目)



近世の景観そのままの町並みが続いており、**落ち着いた雰囲気**があった。

### ・モニターツアー

計2回行った。

- ・インターンシップに来ている台湾留学生(1回目)
- ・徳島大学に短期留学をしている台湾留学生(2回目)



神社や吉野川の写真を撮る方が多く、初めての体験にとっても**興味を持っていた**。

しまちをもっと多くの人に知ってもらうための方法として**観光甲子園**に出場!

## ③ 観光甲子園に出場!

<観光甲子園とは…全国の高校生たちがSDGs思考で考える観光事業企画を競うコンテスト>

(私たちの考え)  
 しまち単体では、観光客が来ない!  
 ⇒**しまちの平家落人伝説**に関する観光地を巻き込もう!

### 平家の落人は本当に逃げただけなのか!? ツアー



[2泊3日の観光ツアー]

- 1日目: 屋島をスタート地点とし、落人の歴史、香川県の素晴らしいジオを知り。
- 2日目: しまちに降り立ち、**多くの体験**をすることで落人達の追体験をし、魅力に**触れる**。
- 3日目: 落人の歴史に加えて、大自然の壮大さを感じながら、このツアーに**没入する**。

### しまちでの体験

平家の赤旗にも使われた**茜染め**のしまちの特産品である「一文茶」の**飲み比べ**。しまちの歴史や特徴を知ることができる**しまちツアー**。



## ④ まとめ

### 広い視野を持つことが大切

しまちに**固執したまま**では何も変わらない! 魅力を伝える手段の幅が広がる。



しまちだけ



四国三県

### 自ら地域を訪れることが必要

参加する側の立場で現地調査を行うことで、ツアー内容がより**具体的、現実的**に!



## ⑤ お世話になった方々

三好市観光協会: 大平克文さん      有限会社近藤・しまち生活圏活性化協議会: 近藤一文さん  
 三好市市役所ジオパーク推進室: 殿谷梓さん      しまち歩きの会: 土井清子さん      かずら橋タクシー: 国本秀樹さん  
 井川茜の杜: 前川暎子さん      にし阿波体験プログラムあわこい: 高畑輝子さん      しまちに移住してきた方: 矢野亮さん

